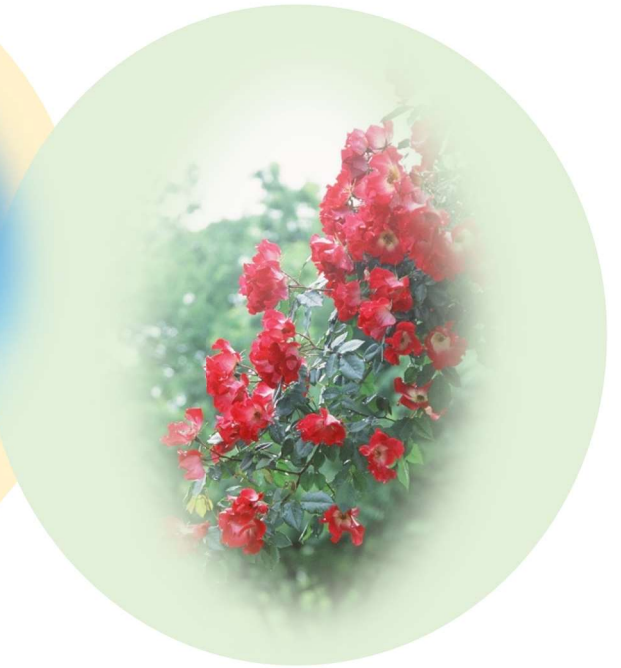


いてふ

ICHO No41 2020 10



Hofu Institute of Gastroenterology

一般財団法人

防府消化器病センター

消化器疾患を中心に
質の高い, 安全で, 温かみのある医療を提供し
予防医学, 研究事業を通して
地域社会に貢献します

乳癌検診 ～早期発見のために～

健診センター 放射線科医師 中坪 幸子

健診センター放射線科医の中坪と申します。2019年の8月から当院でもマンモグラフィが導入され、乳癌検診が開始されました。乳癌検診は、かれこれ10年みてきましたが、女性の癌の中で一番多い病気なので健診で発見する事の多い病気です。

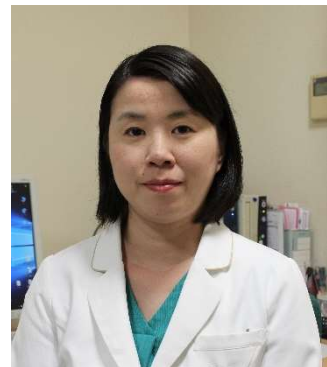
マンモグラフィと乳腺エコーは、それぞれ非常に有用な検査ですが、長所と短所があります。なので当院では両方の検査を行い少しでも癌を早期発見できるように努めています。

小さい乳癌は自分では気付かない事も多いですが、時々でいいのでお風呂に入った時に片腕ずつ挙げ、石鹸をつけて触診してみてください。何かしら変化があった時に、いつもと違うと察知できる可能性があります。

乳癌の症状は、しこり状に硬いものを触れる、しこりでは

ないがやや硬い段差がある、これらは痛みを伴わないことがほとんどですが、まれに痛みを伴う事もあります。あとは乳房に凹みがあったり、乳頭が陥没したり、乳頭の向きが変わったり、これらは乳癌によって周囲の組織がひきつられて表面の皮膚や乳頭が凹んでしまいます。あとは乳頭から赤や茶色の血が混じった分泌物がでたり、脇のリンパ節に転移があると脇にぐりぐりしたものを触れたりします。

何か気になる症状がある方、症状がなくても定期検診を受けたい方はぜひご来院ください。



Message from our Director

インフルエンザと COVID-19

病院長 三浦 修

富士フィルム富山化学は、新型インフルエンザ治療薬「アビガン」に関し、新型コロナウイルス治療において一定の有効性があったとの治験を踏まえ、本年10月にも治療薬として承認申請すると公表しました。新型コロナウイルス治療薬には、すでに「レムデシビル（抗ウイルス薬）」と「デキサメサゾン（抗炎症薬）」が承認されていますが、これに対して「アビガン」の承認申請が大幅に遅れたのは、国内の治験体制の不備、貧弱さが原因とも言われています。欧米の治験体制が、国家規模で数千人、数万人単位の治験参加者を集めるのに対し、日本では構造的に有用なデータをいち早く出すための大規模治験が進みにくく、緊急時の施策や治療に生かすまでに時間を要してしまうという現状があるようです。



これからの季節日本ではインフルエンザの流行期になりますが、COVID-19感染流行との重複が懸念される今年は、発熱患者さんが病院やクリニックなどの医療機関を適切に受診し、さらに迅速かつ正確な検査を受けられる体制づくりが必要となります。国の指針としては、発熱患

者さんは先ずかかりつけ医などの地域で身近な医療機関に相談の上、診療や検査が可能であればそのかかりつけ医で、不可能であれば「診療・検査医療機関（仮称）」での受診を勧めるというものです。

実際、多くの患者さんの中で、発熱患者さんあるいはインフルエンザやCOVID-19を疑う患者さんを的確にトリアージし、診断さらには治療まで導くのは難しい場合も多いと思われます。医療従事者自身も感染を防御しつつ、他の医療スタッフへの感染、さらには院内感染、他の患者さんへの感染波及は徹底的に防がなくてはなりません。

インフルエンザ感染の診断は、初発からの時期を間違えなければ、比較的容易に診断できます。COVID-19の診断も、抗原法が短時間に検査可能となり、今後PCR検査も安価にかつ短時間で診断可能となるようです。感染状況が下げ止まりとなっている現在、第3波への感染持続を念頭に置きつつ、今まで以上の感染予防策を真摯に継続し、さらに医療の現場では正確な診断とそれに基づいた的確な治療法を確立することが、with コロナ時代の地域医療の在り方ではないでしょうか。

医療安全研修を開催して

医療安全管理者 平井 美香

ミスのない医療は
すべての人の望み
患者側、医療者側とも



去る9月9日に、「医療安全基礎講座」をテーマとして医療安全の基礎をリマインドできる研修を開催しました。私たちの働く医療現場は、日常生活の中で発生する事故と同じようにヒューマンエラーが発生しやすいことがわかっています。私たちはこのヒューマンエラーを減らすため、プロ意識を持ってマニュアルやルールを守り、業務を行う事が大切です。また、安全な医療の提供には、職員、部署間での連携不足をなくし、良好なコミュニケーションが必要となります。円滑なチーム医療は、事故を未然に防ぐことに繋がります。

今回の研修が、職員の日ごろの安全行動を振り返る機会となる事を期待しています。ミスのない医療は、患者、医療者すべての人の望みです。これからも職員一人ひとりが安全行動をとり、患者さんへの安心、安全な医療の提供が出来るように努めていきたいと考えています。

部署紹介 ～検査科～

検査科長 杉山 裕一

当院は消化器外科をメインとした診療・手術等を行っているため、検査の内容も消化器疾患に関したものが多いためです。血液や尿検査、病理検査、輸血検査、採血業務、腹部エコー、心電図や肺機能…など多岐に亘ります。

ただし近年はエコーにおいて腹部の消化器領域だけでなく、心臓や血管・体表領域の検査依頼も増えてきており、消化器疾患以外の検査技術の習得が必要となってきています。

そして当院健診センターでは約1年前から始まった乳がん検診において、乳腺エコーの検査に2名の女性検査技師が業務に携わっております。検診マンモグラフィー読影認定医である中坪幸子医師の指導のもと経験を積んで

います。

乳がんの早期発見はマンモグラフィーと乳腺エコーの併用が望ましいのですが、それぞれに長所と短所があります。乳腺エコーは痛みが少なくX線を使わないので、妊婦さんや授乳中の方でも行えます。エコーで異常所見があれば、その部位の血流分布や硬さの計測も行い補助診断として行っています。

新型コロナウイルスの蔓延で健診・検査どころではないという方も多いと思います。ただこればかりに気を取られて、早期発見ができれば予後の良い乳がんを発見できる機会を逃さないようにしたいものです。

地域医療連携室より ～内視鏡検査についてのお願い～

Renkei

現在、内視鏡検査件数が増加しており、当日予約外でお断りせざるを得ない場合がございます。患者様に当院での内視鏡検査をご紹介いただく場合には、お手数をおかけいたしますが、お問合せいただきますよう、患者様にお知らせくださいませ。どうぞよろしくお願いいたします。

| 外来診療予定表 | | | | | | | |
|---------|---------|-------------|-------------|--------|------------------|--------|-----|
| | 診察室 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 午前 | 1診 | 藤原 9:00~ | 三浦 | 三浦 | 藤原 9:00~ | 三浦 | 交代制 |
| | 2診 | | | | | | |
| | 3診 | 三浦 | 竹尾 | 竹尾 | 竹尾 9:00~ | | 交代制 |
| | 5診 | 生形 | 宮崎 | 生形 | 好中/竹元/ 望月(交代) | 生形 | 交代制 |
| | 6診 | | | | 宮崎 | | |
| | 肛門外科 | | | | | 竹尾 | |
| 午後 | 1診 | 生形(※1) | 休診 | 宮崎(※1) | 休診 | 休診 | 休診 |
| | 肛門外科 | 竹尾(再診) | 休診 | 休診 | 休診 | 日高(※2) | 休診 |
| 診療日時 | | | 受付時間 | | 診療時間 | | |
| 平日 | 午前 | | 8:00~11:00 | | 8:30~ | | |
| | 午後(月・水) | | 13:30~16:30 | | 14:00~ | | |
| 土曜日 | 午前 | | 8:00~11:00 | | 8:30~ | | |

※1 都合により代診になる場合があります。

※2 肛門外科：12:00より外来診療を行っております。14:00以降は手術や処置が入ることがございます。お問い合わせください。

土曜日の診療に関しましては、交代制となっております。土曜日の診療予定は受付前に掲示しております。出張等で担当医が不在の場合もございますので、受付またはお電話にてお問い合わせください。

Access



一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33

TEL : 0835-22-3339 (代表)

H P : <https://www.hofu-icho.or.jp>



■交通機関のご案内

【電車】 JR 防府駅よりバス 2 分 (防府市役所前下車)

または JR 防府駅より徒歩 10 分

【バス】 防府市役所前下車

【お車】 山陽自動車道 防府東もしくは防府西インターから 10 分

Editorial Note

10月といえば神無月。出雲では当月を神在とよび、大社に世の神々がお集まりあそばして、協議されるとか。旧暦とのことですから、実際には来月、年に1度の定期総会が行われるということですが、今般、議題は山積し、賢くも愚かな人々が懸命に取り組んでいるさまを暖かく見守りつつ、きっと何らかの抜本的？解決策を採択していただくことと、祈念しております。ひとまず現世の私たちは目の前のWITH コロナを過たぬよう一歩ずつ歩んで参りたいと思います。朝晩の秋冷にお風邪など！召されませんよう。事務局長 栗林左知